CHAIN TENSIONER -IDLER SET TYPE-

チェーンテンショナー

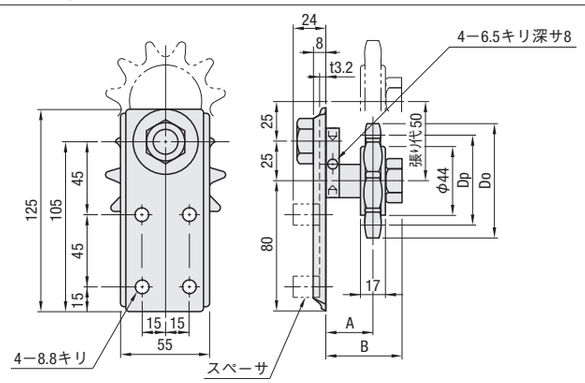
ーアイドラーセットタイプー

CADデータフォルダ名：21_Chains_and_Sprockets

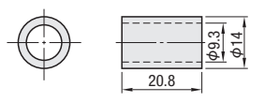
■**特長**：軸を回転させるだけでテンションを調節出来るテンショナーです。

RoHS10

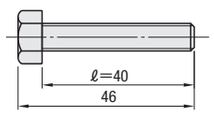
THBS



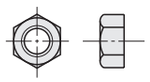
●**スペーサ**（4コ）



●**M8ボルト**（4コ）

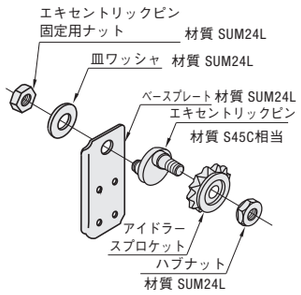


●**M8ナット**（4コ）



Type	M 材質	S 表面処理
アイドラースプロケット	S35C相当（歯面：高周波焼入）	四三酸化鉄皮膜
ベースプレート	SUM24L	
スペーサ		

型式		アイドラースプロケット				A	B	質量 (kg)	¥基準単価
Type	呼び	品番	歯数	Do	Dp				
THBS	35	DRC35−18	18	60	54.85	26	47	0.89	3,990
	40	DRC40−15	15	67	61.08			0.92	4,060
	50	DRC50−13	13	74	66.34			0.96	4,060
	60	DRC60−11	11	76	67.62			1.00	4,140
	80	DRC80−9	9	85	74.26	30	51	1.11	4,440



Order 注文例

型式
THBS35

Delivery 出荷日

在庫品 翌日出荷 P.133

ご希望によりPM6:00迄、当日出荷受付致します。

Price 価格

■**数量スライド価格**（1円未満切り捨て）P.133

数量区分	標準対応				個別対応
	小口				大口
数　量	1〜9	10〜14	15〜19	20〜50	51〜
値引率	基準単価	5%	10%	18%	お見積り

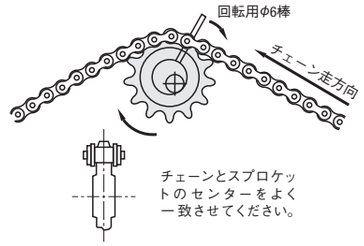
表示数量超えはWOSにてご確認ください。

■テンションの調整方法

エキセントリックピンの外周穴にφ6棒を入れ回転させると最大50mmの張り代が得られます。張り代が出来るだけ大きく取れる位置（図1）で、アイドラーがチェーンと噛み合うようにベースプレートを固定して、チェーンの走方向にエキセントリックピン固定用ナットを充分締めつけてください。

（図1）

（図2）



■テンショナー使用可能箇所

Type	TSUB	TNSR TNSN	TNSRL TNSNL	THBS	TSBXA
掲載ページ	P.1680	P.1681	P.1682	P.1683	P.1684
取付箇所					
駆動側	○	○	×	×	×
従動側	○	○	○	○	○
中間部※	○	○	○	○	△

※チェーンのたるみや振動を取り除く為の支えとしてご使用いただけます。
TSBXAは従動側で常にテンションをかける箇所にご使用いただけます。

PDFは21年6月時点の内容です。最新情報はWEB頁でご確認ください（仕様は『外形図・規格表』タブに掲載）

TENSIONING CHAIN GUIDES

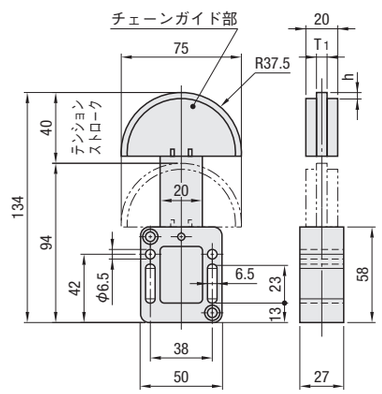
チェーンガイドテンショナー

CADデータフォルダ名：21_Chains_and_Sprockets

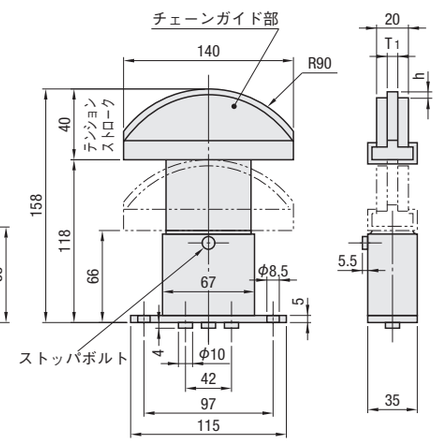
■**特長**：チェーンの伸びに対して自動でテンションを調節出来、メンテナンスの手間を軽減させます。

RoHS10

TSBXA（スタンダードタイプ）



TSBXB（テンション調整タイプ）



使用温度　−10〜60℃

ストッパボルトは絶対に外さないでください。

Type	M 材質	
	チェーンガイド部	本体
TSBXA	超高分子量ポリエチレン（緑）	樹脂
TSBXB		スチール

使用可能箇所について P.1683

型式			T1	h	適用チェーン	¥基準単価
Type	呼び	荷重タイプ（表1参照）				
TSBXA（スタンダードタイプ）	35	L	4	2.6	CHE35	8,400
	35	H				9,240
	40	L	7	2.6	CHE40/CHE50	8,400
	40	H				9,240
	60	H	11	3.5	CHE60	10,630
TSBXB（テンション調整タイプ）	40	L	6.3	2.6	CHE40	21,470
	40	H				22,520
	50	L	8	2.6	CHE50	21,470
	50	H				22,330

Order 注文例

型式
TSBXA40H
TSBXB50L

Delivery 出荷日

在庫品 翌日出荷 P.133

ご希望によりPM6:00迄、当日出荷受付致します。

Price 価格

■**数量スライド価格**
（1円未満切り捨て）P.133

数量区分	標準対応	個別対応
	小口	大口
数　量	1〜20	21〜
出荷日	通常	お見積り

表示数量超えはWOSにてご確認ください。

■**特長**

チェーンガイドテンショナーは、耐摩耗性に優れた超高分子量ポリエチレンをガイド部に使用しています。内蔵スプリングの力により、チェーンの適切なテンションを常に自動的に維持し、メンテナンスフリーで、チェーン駆動の性能と寿命を増大させます。

■**取付け方**

ガイド部をチェーンにあて、テンションストロークが無荷重時（40mm）の50%以下となるまで、強く押し付けられる位置で取り付けてください。
必要な場合は、シムやスペーサなどで、取付位置を調整してください。

■**テンションの調整方法（TSBXB）**

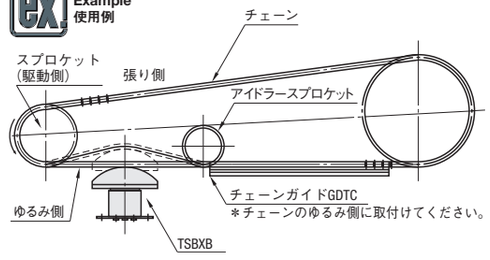
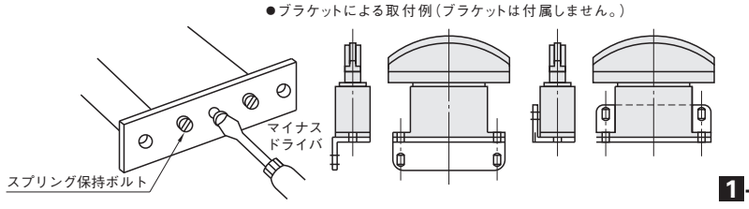
TSBXBは、スプリング保持ボルトをゆるめることにより、テンション荷重を3段階に調整することができます。出荷時は3本のスプリングとも解放されていません。保持ボルト1個を解放する場合は中央のボルトを、2個を解放する場合は両サイドのボルトをゆるめてください。
取付後、チェーンの摩耗等によりテンションを調整する場合に備えて、保持ボルト下部にはマイナスドライバで締められるスペースを設けてください。
ガイド部を押し込みながらスプリング保持ボルトを締めると、一旦解放したスプリングを保持した状態に戻すことができます。

＊TSBXAには、スプリング保持ボルトはありません。

表1：荷重タイプ

Type	解放する保持ボルト数	テンション荷重（N）			
		荷重タイプL		荷重タイプH	
		min.	max.	min.	max.
TSBXA	（無し）	37	64	64	137
TSBXB	1個	37	64	64	137
	2個	75	127	127	274
	3個	112	191	191	412

Example 使用例



●ブラケットによる取付例（ブラケットは付属しません。）